

# 財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名

大桑村

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
1,898.0	133.3	2,031.3

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	3,837.2	3,757.9	79.3	76.6	5,221.5	0.0	
普通会計	3,837.2	3,757.9	79.3	76.6	5,221.5	0.0	基金から133.1 百万円繰入

## 2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険 事業特別会計 (事業勘定)	(歳入) 433.1	(歳出) 383.9	(形式収支) 49.2	(実質収支) 49.8	0.0	32.0	-	-	-	法非適用企業
老人保健事業 特別会計	(歳入) 556.4	(歳出) 556.4	(形式収支) 0.0	(実質収支) 0.0	0.0	45.0	-	-	-	法非適用企業
村営水道事業 特別会計	(歳入) 527.3	(歳出) 522.9	(形式収支) 4.4	(実質収支) 2.2	1,640.4	59.0	-	-	-	法非適用企業
公共下水道事 業 特別会計	(歳入) 186.3	(歳出) 184.3	(形式収支) 2.0	(実質収支) 1.0	1,027.7	46.5	-	-	-	法非適用企業
農業集落排水 事業特別会計	(歳入) 134.5	(歳出) 133.2	(形式収支) 1.3	(実質収支) 0.6	1,127.4	103.9	-	-	-	法非適用企業

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。  
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。  
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
木曾広域連合										
(一般会計)	2,538.1	2,486.6	51.4	51.4	1,240.6	10.6	-	-	-	
(介護保険特別会計)	2,834.7	2,725.3	109.4	106.1	0.0	13.3	-	-	-	繰入金5.2百万円
(情報事業特別会計)	3,340.5	3,026.3	314.2	5.5	0.0	12.4	-	-	-	
長野県市町村自治振興組合	140.2	133.7	6.5	6.5	0.0	-	-	-	-	
長野県後期高齢 者医療広域連合	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-	
長野県市町村総合事務組合	7,312.9	7,307.2	5.7	5.7	0.0	0.9	-	-	-	
中信地域町村交 通災害共済事務 組合	67.5	50.5	17.0	17.0	0.0	0.0	-	-	-	
松塩筑木曾老人 福祉施設組合	37.1	37.1	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-	

## 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
大桑村地場産 業振興センター	0.0	4.4	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
(株)あてら	△ 19.1	△ 20.8	35.5	0.0	0.0	0.0	7.1	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

## 5 財政指数

財政力指数	0.349	実質収支比率	4.0
実質公債費比率	20.4	経常収支比率	85.0

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3力年平均である。